

## サンゴの病気調査について

### (1) 背景

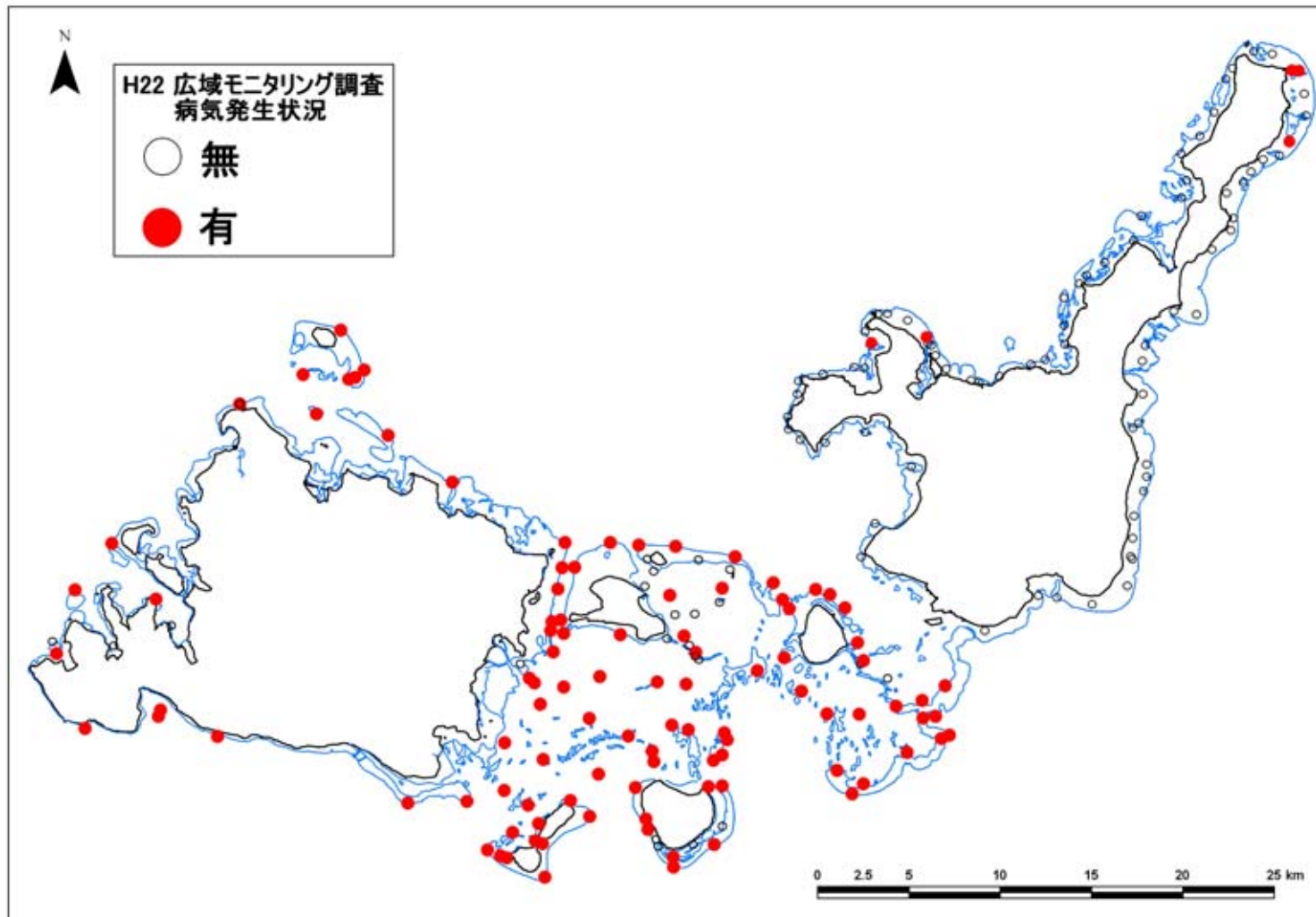
近年では、サンゴの病気が石西礁湖内各地で観察されており、サンゴ群集への影響が本委員会でも度々指摘されている。西表石垣国立公園石西礁湖及び近隣海域におけるサンゴ礁モニタリング調査（モニタリングサイト1000）においても、平成21年度調査では石西礁湖内調査地点の約90%の地点で罹患群体が確認されている。サンゴの病気は原因及び感染経路が不明なものや、症状の分類が曖昧なものなどが少なくないため、対策を検討することが難しい状況にある。また生活排水等に含まれているバクテリア・カビ・シアノバクテリア等（以下、バクテリア等という）がサンゴの病気の要因となる学説もあり、人為的な要因がサンゴの病気を蔓延させている可能性も指摘されている。

本業務では八重山諸島周辺海域のサンゴの病気に罹患したサンゴの分布について把握するとともに、また罹患しているサンゴ群体、石西礁湖内の海水や流入する河川水等に含まれるバクテリア等を分析し、サンゴの病気が蔓延している原因や感染経路、今後の対策等について考察する。

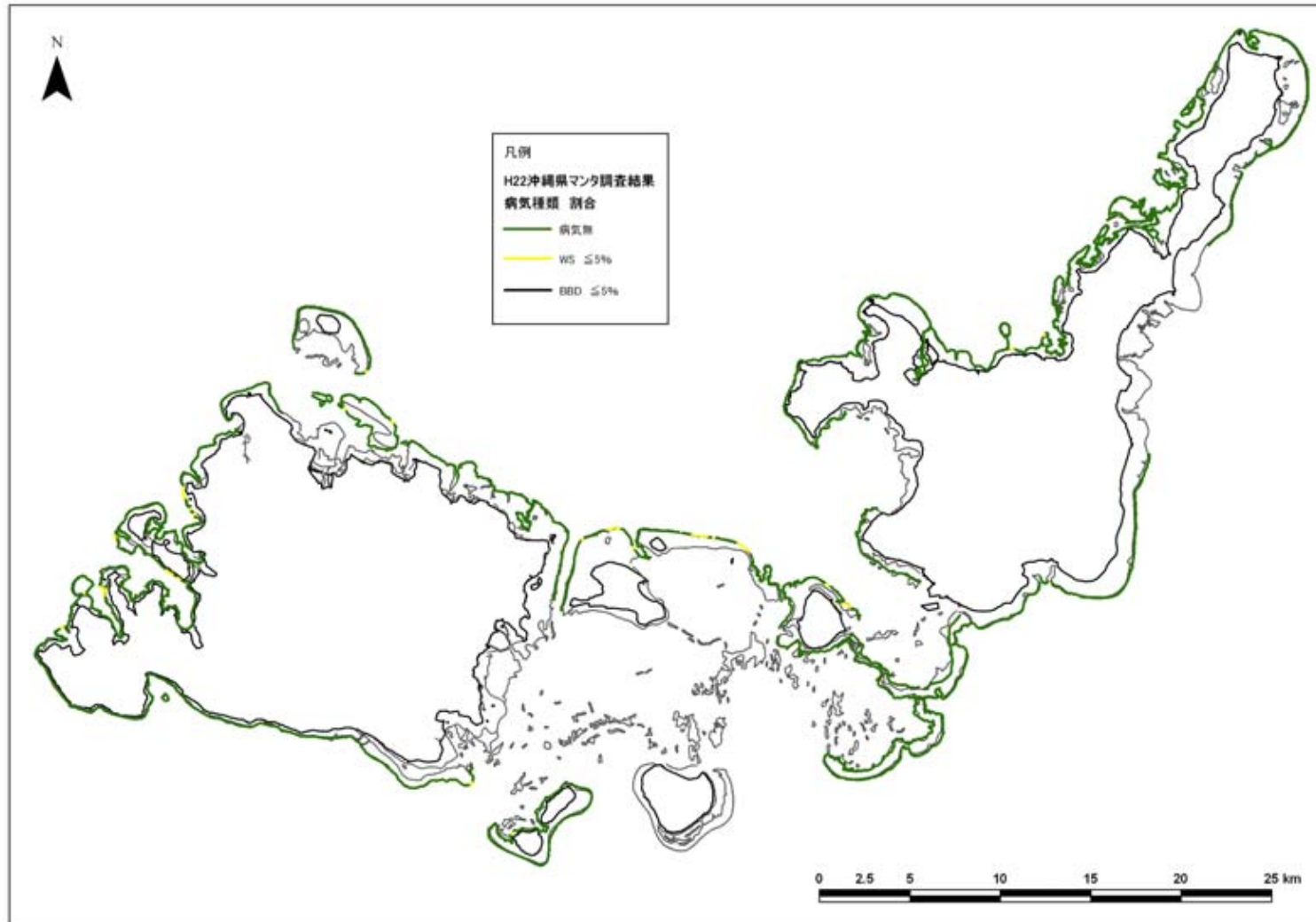
### (2) 調査内容

- ① 石西礁湖周辺の 35 地点（石西礁湖内 30 地点、西表島周辺 5 地点程度）にて潜水による実地調査。
- ② 上記調査地点のうち病気が確認された 10 地点から罹患サンゴを採捕する。罹患サンゴに含まれるバクテリア等を分析。
- ③ ②で採捕した罹患サンゴ周辺の海水を採取。含まれているバクテリア等を分析。
- ④ 石西礁湖に流入する河川水（西表島仲間川河口、石垣市街地周辺 3 河川河口）及び黒島周辺の海水の計 5 地点から採水し、水質及び含まれているバクテリア等を分析。
- ⑤ 石西礁湖でのサンゴの病気の分布についてまとめ、サンゴの病原菌の感染経路を検討するとともに、サンゴの病気対策について考察する。

石西礁湖周辺におけるサンゴ病気の分布について



平成 22 年度広域モニタリング調査（モニタリングサイト 1000）結果より病気確認の分布状況



出典：沖縄県自然保護課（2010）平成22年度サンゴ礁資源情報整備事業GISデータより

（調査途中につき取扱注意 2011年1月18日に自然保護課より情報提供 ウェブ等に掲載しないこと）